

先月から始まった新コラム「こおりやまUD探訪」わたしの街のユニバーサルデザイン」。毎月、リビング編集部が郡山市の熊田佳恵さんと共に、「街中の身近なユニバーサルデザイン」を見つけていきます。

UDコラムに関する問い合わせは、郡山市市民部・市民・NPO活動推進課 ☎024(924)3471。

リビング編集部が
街中の身近なユニバーサル
デザインを見つけていきます



ゆったりと商品が見られる店内（開成柏屋店）



わたしの街の

ユニバーサル
デザイン



PR

こおりやまUD探訪

vol.2 柏屋



「柏屋」の店舗へは歩道との段差がなく入店することができ、通路は広々。商品は手に取りやすい高さに並べられ、車イスやベビーカーでも買い物がしやすくなっています。店内のトイレには、手すりやおむつ替えシート、小さいお子さんも使える高さの手洗い場を備えるなど、誰もが使いやすい工夫がされています。これは、特定の「誰か」のためでなく、「すべての人」のためを考えて作られ

た「みんないっしょ、みんなかいてき」のトイレ。「どんな人も利用しやすいお店づくりをしたい。そして、みんなが笑顔で集える場所をつくりたい」と本名善兵衛社長が話すように、お店全体に優しい笑顔とおもてなしの心があふれていました。

ユニバーサルデザインは、思いやりの気持ちを形にすることで広がります。こおりやまの街いっばいに、この優しい気持ちが広がるといいですね。



お菓子を売ることが核ですが、それ以上に訪れる人を楽しませたいという思いがあります。四季折々の催しは、皆さんを笑顔にするために、自分たちもワクワクする内容を考えながら作り上げてきました。あらゆる人の「こころの縁側」になれるよう、誰でも気軽に立ち寄れて、ホッと一息つけるような場所であり続けたいです。

五代目 本名善兵衛 代表取締役社長



みんな いっしょ、
みんな かいてき



「誰でもトイレ」の表示板（左）と備え付けのおむつ替えシート